【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公開番号】特開2014-238965(P2014-238965A)
【公開日】平成26年12月18日(2014.12.18)
【年通号数】公開・登録公報2014-070
【出願番号】特願2013-120694(P2013-120694)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｓ　２/００　(2016.01)
Ｆ２１Ｖ　２９/００　(2015.01)
Ｆ２１Ｖ　２３/００　(2015.01)
Ｆ２１Ｙ １１５/１０　(2016.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｓ　２/００　２１８
Ｆ２１Ｓ　２/００　２２３
Ｆ２１Ｖ　２９/００　１１１
Ｆ２１Ｖ　２３/００　１２０
Ｆ２１Ｙ　１０１:０２

【手続補正書】
【提出日】平成28年4月19日(2016.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
筒状の筐体部と、
圧力弁が設けられている電解コンデンサを少なくとも有し、前記筐体部に内包配設される点灯回路と、
前記点灯回路を内包配設した前記筐体部の内部に充填される充填部材と、
前記電解コンデンサの前記圧力弁と前記充填部材とを隔離する隔離部材と、を備えた
ことを特徴とする点灯回路ユニット。
【請求項２】
前記隔離部材は、
前記圧力弁と、前記圧力弁に対向する対向面とが、前記圧力弁の動作の妨げとならないような間隙をもって配設されて前記圧力弁を被装している
ことを特徴とする請求項１に記載の点灯回路ユニット。
【請求項３】
前記隔離部材は、
前記圧力弁の動作を妨げないような空隙をもって前記電解コンデンサに配設されて前記圧力弁を被装している
ことを特徴とする請求項１又は２に記載の点灯回路ユニット。
【請求項４】
前記隔離部材は、
少なくとも一端が開放した筒状に構成されており、
前記圧力弁の動作の妨げとならないように、前記筒状の一端側を前記電解コンデンサの外面に配置されて前記圧力弁を被装している

ことを特徴とする請求項１～３のいずれか一項に記載の点灯回路ユニット。
【請求項５】
前記隔離部材は、
前記電解コンデンサの前記圧力弁が設けられている側の面の周縁部に当接される突当部を有している
ことを特徴とする請求項２～４のいずれか一項に記載の点灯回路ユニット。
【請求項６】
前記隔離部材は、
該隔離部材の壁面の少なくとも一部を厚くすることで剛性を高めた部位と、
該隔離部材の壁面の少なくとも一部を厚くすることで弾性を高めた部位と、を有している
ことを特徴とする請求項１～５のいずれか一項に記載の点灯回路ユニット。
【請求項７】
前記筐体部は、
樹脂筐体と、
樹脂筐体の外周を覆うように設けられる金属筐体と、で構成されており、
前記点灯回路及び前記充填部材は、
前記樹脂筐体の内部に配設される
ことを特徴とする請求項１～６のいずれか一項に記載の点灯回路ユニット。
【請求項８】
請求項１～７のいずれか一項に記載の点灯回路ユニットと、
前記点灯回路ユニットを構成する前記筐体部に取り付けられる光源と、
前記点灯回路ユニットを構成する前記点灯回路に入力される商用電力の入力端として機能する口金部と、を備えた
ことを特徴とする照明ランプ。
【請求項９】
前記点灯回路は、
前記口金部を経由して入力される商用電力を、前記光源を点灯させる駆動電力に変換して、該駆動電力を前記光源に供給する
ことを特徴とする請求項８に記載の照明ランプ。
【請求項１０】
照明対象空間を照明する位置に設置され、商用電力に接続される端子台を内蔵する照明器具本体と、
前記照明器具本体に取り付けられるランプソケットと、
前記ランプソケットに取り付けられ、前記照明器具本体からの商用電力が供給される請求項８～９のいずれか一項に記載の照明ランプと、を有している
ことを特徴とする照明装置。
【請求項１１】
筒状の筐体部と、
圧力弁が設けられている電解コンデンサを少なくとも有し、前記筐体部に内包配設される点灯回路と、
前記点灯回路を内包配設した前記筐体部の内部に充填される充填部材と、
前記電解コンデンサの前記圧力弁と前記充填部材とを隔離する隔離部材と、を備えた点灯回路ユニットの製造方法であって、
少なくとも、
前記隔離部材を前記圧力弁を除く前記電解コンデンサの外面と着接させ、前記隔離部材で前記圧力弁を被装し、前記隔離部材を保持する隔離部材保持工程を有する
ことを特徴とする点灯回路ユニットの製造方法。
【請求項１２】
前記電解コンデンサを回路基板に載置する前に、前記隔離部材保持工程を実行する

ことを特徴とする請求項１１に記載の点灯回路ユニットの製造方法。
【請求項１３】
前記電解コンデンサを回路基板に載置した後に、前記隔離部材保持工程を実行する
ことを特徴とする請求項１１に記載の点灯回路ユニットの製造方法。
【請求項１４】
前記電解コンデンサを回路基板に載置した後に、前記隔離部材保持工程を実行し、
その後、前記充填部材が固化した後に、前記隔離部材を取り外す
ことを特徴とする請求項１１に記載の点灯回路ユニットの製造方法。